

事務事業評価&総合計画実施計画調査シート

事業名	コード	名称	区分	コード	名称
事業名		スポーツ活動振興事業	会計	01	一般会計
基本策	34	だれもが気軽に楽しめるスポーツを振興する	款	10	教育費
施策	3	スポーツ活動の促進	項	06	保健体育費
			目	01	保健体育総務費
			細目	102	スポーツ活動振興事業
			細々目	01	スポーツ活動振興事業
基本計画該当頁		136	行革大綱の重点事項番号		
担当部課	コード	450800	評価者氏名	松浦 正光	連絡先
	名称	スポーツ振興室			22 - 9680 (内線) 3835

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	スポーツに関心のある市民、スポーツを実践している市民 (対象件数)	生きがい・健全育成などを育むとが出来る。また、伊賀市のスポーツレベルの向上を図ることが出来る。
根拠法令・要綱等		
開始年度	平成 20 年度	関連事業
終了年度	平成 20 年度	
本年度事業内容	平成20年度「宝くじスポーツフェア」ドリーム・サッカー 日本代表OBがやって来る！ 次世代を担う地域のサッカースポーツ少年団(小・中学校児童・生徒)及びその指導者を対象に日本代表OBによるサッカー教室や講習会の開催及び交流試合等の実施。	北京五輪の開催年を契機に地域の伝統スポーツであるサッカー競技を通して地域住民が元日本代表選手との交流でスポーツへの関心と技術力向上に向けた取り組み機運を高めることが出来る。
		状況変化等

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	人 千円
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

進捗状況	年度	平成17年度 決算内容			平成18年度 決算内容			平成19年度 計画内容			平成20年度 計画内容			平成21年度 計画内容			平成22年度 計画内容			
		事業内容	数量	金額(千円)	事業内容	数量	金額(千円)	事業内容	数量	金額(千円)	事業内容	数量	金額(千円)	事業内容	数量	金額(千円)	事業内容	数量	金額(千円)	
委託																				
工事																				
進捗率(%)																				
事業投入人員		人件費(B)	人	0	人件費(B)	人	0	人件費(B)	人	0	人件費(B)	1.2	人	8,640	人件費(B)	人	0	人件費(B)	人	0
フルコスト(A)+(B)				0			0			0			13,140				0			0

事業費(人件費除)の財源内訳

(A) 事業費	0	0	0	4,500	0	0
Aの財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	受益者負担					
	その他			500		
	一般財源	0	0	4,000	0	0
	計	0	0	4,500	0	0
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・率					
	地方債の区分と充当率等					

事業種別	新規	補助	事業類型	ソフト事業	2次評価対象分
------	----	----	------	-------	---------

事業実績

活動指標	単位	実績値				目標値	
		H17	H18	H19	H20	H19	H20
事業実施実行委員会の開催	回	目標 実績	目標 実績				5
事業実施打ち合わせ会の開催	回	目標 実績	目標 実績				5
関係部課庁内調整会議の開催	回	目標 実績	目標 実績				3

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
参加者数	サッカー教室及び指導者講習会への参加者数	人	目標 実績	目標 実績		250
観戦者数	観客動員数による評価	人	目標 実績	目標 実績		2250

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	地域スポーツを代表するサッカー競技への住民の関心が高まっていること及び青少年の健全な育成事業と生涯スポーツを推進することと相まって、自治総合センターの平成20年度"宝くじスポーツフェア"ドリームサッカー事業が計画されたことから、事業採択を受けて、明るいまちづくりに資したい。
有効性	4	実践するスポーツと観戦するスポーツの併用事業で、地域スポーツの振興を図ることが出来る。
達成度		
効率性	3	三重県及び伊賀市サッカー協会と連携して事業実施することから、経費の節減に努める。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A		